

目標（8）都市基盤

暮らしを支える持続可能な都市を形成します



この施策が目指す5年後のまちの姿

- ◇市民が安全・安心・快適に通行できる道路が整備されています。
- ◇公園が安全で快適に利用できる地域の憩いの場となっています。
- ◇快適な生活の維持に必要な不可欠なライフラインとして、すべての市民に安全安心な水道水の供給ができています。
- ◇良好な住環境が形成されています。

この目標分野の現状と5年後のまちの姿の実現を見据えた課題

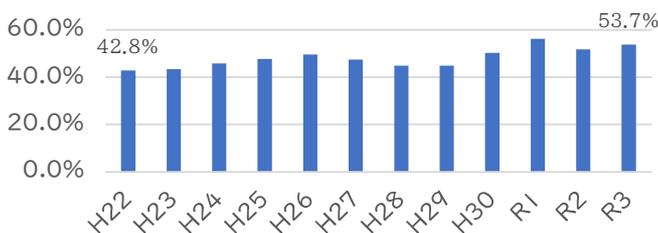
《現状》

- ◆高浜市には、幹線道路から住宅街の生活道路まで多様な道路があり、橋りょうを含め、快適な生活や地域経済を支える重要なインフラですが、その多くで老朽化が進んでいきます。
- ◆公園は、地域の憩いの場として重要な場所ですが、公園施設の老朽化が進んでいきます。
- ◆快適な生活の維持、災害時における重要なライフラインである水道施設、配水管も老朽化が進んでいきます。
- ◆昭和56年以前に建築されたもののうち、耐震性が不十分な住宅が約1割存在しています。

《課題》

- ◇道路や橋りょう、公園等については、継続的な修繕を行い、計画的な維持管理や更新、長寿命化を図っていく必要があります。
- ◇災害時でも安全安心な住環境が確保できるよう、配水管の耐震化を長期的な観点で、計画的に整備していく必要があります。
- ◇住環境の向上を図るため、まちづくりに関する各種施策に基づく土地利用の誘導や、安心・安全に向けた建物管理を促す必要があります。

調和の取れた土地利用が図られ、安全・快適で移動しやすいまちだと思える人の割合



出典：市民意識調査

まちづくりの満足度（おおむね満足以上の人の割合）

	H20.8	R2.7
良質な住環境	47.9%	63.7%
潤いの空間	51.2%	64.3%
下水道整備	58.2%	69.9%

まちづくりの重要度（やや重要以上の人の割合）

	H20.8	R2.7
良質な住環境	83.5%	91.4%
潤いの空間	82.1%	88.6%
下水道整備	81.8%	89.8%

出典：市民意識調査

■道路施設等の計画的な維持管理を実施します。

- ・老朽化する市道の舗装の修繕を計画的に行い、長寿命化を図ります。
- ・橋りょうの点検・修繕を計画的に行い、長寿命化を図ります。
- ・歩行者の安全確保のため、歩道設置等の道路の改良に取り組みます。

■公園施設の計画的な維持管理を実施します。

- ・公園施設の更新を行い、危険施設の除去、長寿命化を図ります。
- ・地域の関係団体等と協働で、花壇等の身近な場所の緑の充実に取り組みます。
- ・公園施設の更新の際には、地域のニーズに対応した施設更新を行うとともに、災害時の避難場所になるような配慮、工夫に取り組みます。

■水道施設の計画的な更新を行い、安全安心な住環境を整備します。

- ・老朽化した水道施設、配水管の計画的な更新を行い、水道水の安定供給に努めます。
- ・配水管の耐震化を進めて災害時の危機管理体制を整備します。

■良好な住環境の形成を促進します。

- ・計画的な土地利用の規制・誘導を図ります。
- ・住宅の耐震化率の向上を図るため、耐震施策を推進します。

目指す姿にどれだけ近づいたかをはかるまちづくり指標

目標の達成度を測る指標	現状値 (2022)	目標値 (2027)
道路の長寿命化を計画的に実施した割合（幹線道路の舗装）	41.5%	77%
公園を利用している人の割合	35.7%	39%
配水管の耐震化率	33.1%	41%
無料耐震診断の累計件数	1,116件	1,145件

【関連する個別計画等】

- ◇地域計画(各小学校区) ◇高浜市都市計画マスタープラン
- ◇緑の基本計画 ◇高浜市建築物耐震改修促進計画 ◇高浜市空家等対策計画
- ◇高浜市水道事業経営戦略 ◇高浜市下水道事業経営戦略

[力をあわせて住み続けたい高浜市をつくろう]

みんなのできること

「みんなのできること」は各まちづくり協議会で作成している地域計画の一部を抜粋して掲載しています。掲載しきれっていない項目もありますので、詳しくは各まちづくり協議会の地域計画をご参照ください。

- 地域の環境良化や公園に対する愛着を醸成するため、定期的な公園内清掃・除草・トイレ清掃、樹木の剪定、修繕等を実施するとともに、花壇の整備等、特色を生かした公園づくりを行う。
- 稗田川沿岸などに植栽した花・樹木の手入れ、草刈・間伐、川の水質浄化など、自然環境の美化・保全を行う。
- 住民に親しまれる公園管理を行う。

など



▲公園遊具のペンキ塗り



▲海岸清掃

※ 個別目標（8）都市基盤については、市民会議において、「一人ひとりにできること」の意見がありませんでしたので掲載していません。

目標（9）産業



地域経済を活性化し、元気なまちをつくります

この施策が目指す5年後のまちの姿

- ◇企業活動が活発に行われ、雇用が安定しています。
- ◇市内への進出企業が増加しています。
- ◇伝統技術の継承や後継者の育成が図られ、地場産業や農業が振興しています。

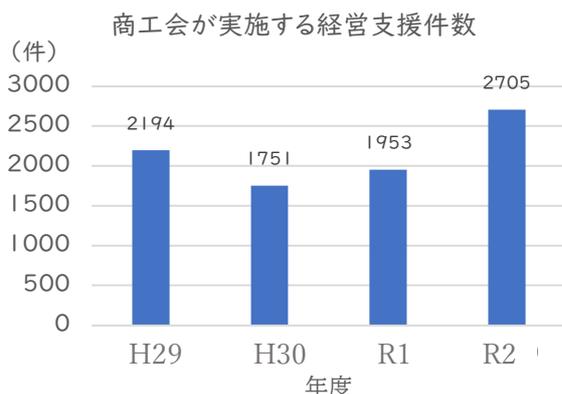
この目標分野の現状と5年後のまちの姿の実現を見据えた課題

《現状》

- ◆高浜市商工会（以下「商工会」）が実施する経営支援件数は、近年は増加傾向にあります。
- ◆市内の法人数は年々増加傾向にありますが、商業・工業の事業所数はおおむね横ばいとなっています。
- ◆新型コロナウイルス感染症による外出控えにより、商店の活性化に資するいきいき号の利用者が減少しています。
- ◆地場産業である三州瓦（屋根材）の販売枚数は減少傾向にあります。また、農業の担い手は高齢化しています。

《課題》

- ◇今後も商工業を発展させていくために、商工会と連携し、経営支援等を実施する必要があります。
- ◇感染症等による景気低迷や災害等の対応、脱炭素化、デジタル化、人口減少等の環境変化に応じた支援をする必要があります。
- ◇企業の誘致等により事業機会の拡大を図る必要があります。
- ◇三州瓦を振興するため、業界と連携し、災害による風評被害の払しょくやブランド化等を進める必要があります。
- ◇農業生産を維持していくために、担い手不足の解消に取り組む必要があります。



出典：愛知県内商工会、商工会議所の2021年度実績報告の概要

出典：愛知県陶器瓦工業組合提供資料

■企業活動が活発になるための取組みを進めます。

- ・商工会と連携し創業支援、経営支援等に取り組みます。
- ・融資制度、補助制度を活用した資金融通の円滑化支援等、環境変化に適応した企業支援のあり方を検討します。
- ・移動する人（利用者）と移動した先（スーパー等）を考慮し、コミュニティバスの見直しを進めます。

■市内への企業進出を推進します。

- ・企業が進出・操業しやすい環境の整備等、産業の活性化につながる取組みを検討します。

■地場産業や農業の振興を図ります。

- ・災害による風評被害の払しょくや商品開発、ブランド化等、三州瓦の優位性やデザイン性をPRするとともに、普及を支援します。
- ・農業関係団体等と連携し、高浜らしい農業と農福連携のあり方を検討します。

目指す姿にどれだけ近づいたかをはかるまちづくり指標

目標の達成度を測る指標	現状値 (2022)	目標値 (2027)
高浜市商工会が実施する創業・経営改善に伴う事業計画策定支援件数	49件	80件
三州瓦屋根工事等奨励補助金交付件数	25件	30件
コミュニティバスの利用者数	16,072人	20,000人

〔関連する個別計画等〕

◇地域計画(各小学校区) ◇高浜市都市計画マスタープラン

一人ひとりにできること

- 地産地消に心がけよう。
- 市内の店舗や商品をSNSを活用してPRしよう。
- 自分たちが食べているものや使っているものが、どうやって作られているか考えてみよう。
- 市内のお店で買い物をしよう。
- 地場産業の魅力を再発見してみよう。

みんなでできること

「みんなでできること」は各まちづくり協議会で作成している地域計画の一部を抜粋して掲載しています。掲載しきれない項目もありますので、詳しくは各まちづくり協議会の地域計画をご参照ください。

- 様々な団体とタイアップし、自然資源などの魅力PR、集客・交流イベントを実施する。

など



▲でか落花生収穫祭



▲彼岸花を使った地域活性化事業

目標（10）環境

人と地球にやさしいきれいなまちをつくりまします



この施策が目指す5年後のまちの姿

- ◇市民一人ひとりがごみの排出を抑制し、その上で分別を徹底し、リサイクルが推進され、持続可能な循環型社会*が形成されています。
- ◇ごみのポイ捨てや不法投棄のないきれいで住みやすいまちになっています。
- ◇温室効果ガスの削減が進み、環境負荷の少ないまちになっています。

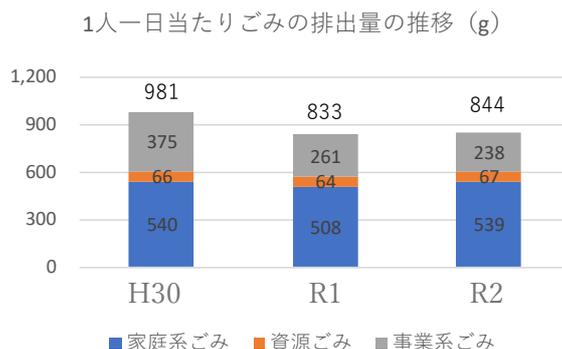
この目標分野の現状と5年後のまちの姿の実現を見据えた課題

《現状》

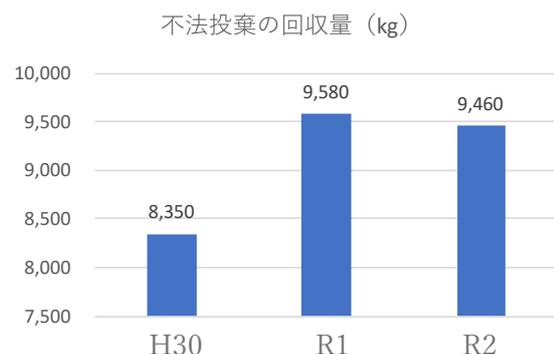
- ◆市民一人一日当たりのごみの排出量は、横ばい傾向にあります。
- ◆きれいなまちづくりを目指してポイ捨てや不法投棄のないまちづくりを推進していますが、不法投棄の回収量は増加しています。
- ◆国の2050年カーボンニュートラル宣言*にあわせて、地域脱炭素化を推進する必要があります。

《課題》

- ◇さらなるごみの減量に向けて、5R（発生抑制・購入拒否・再使用・修理・再利用）を積極的に推進し、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会から、限りある資源を有効に活用するための循環型社会*へ転換する必要があります。
- ◇きれいで住みやすいまちを実現するために、まちづくり協議会や町内会等の地域・事業所・市民がまちぐるみで環境美化活動を進める必要があります。
- ◇地球温暖化の要因となる温室効果ガスの排出を抑制するために、太陽光発電などの再生可能エネルギーの普及やエコカーの導入等を推進する必要があります。



出典：経済環境G提供資料



出典：経済環境G提供資料

■ごみの減量と再資源化を推進します。

- ・わかりやすいごみ分別便利帳を作成し、周知します。
- ・プラスチックごみの削減を目指す法律の施行を受けて、ごみの分別・回収のあり方等を検討し、家庭から出される資源ごみの収集量の拡大を図ります。
- ・マイバッグの携帯や食品ロスの削減等、ごみの発生抑制に取り組みます。

■ごみのポイ捨てや不法投棄のないきれいなまちを構築します。

- ・不法投棄をなくすため、市内パトロールによる監視体制を強化します。
- ・ごみのポイ捨て禁止看板の設置や広報媒体による周知により、環境の美化に取り組みます。

■環境負荷の少ないまちをつくります。

- ・公共施設等への太陽光パネルの設置、照明LED化、エコカー導入等、市が率先してカーボンニュートラルを推進します。
- ・再生可能エネルギーやエコカーの導入・省エネルギーの推進等、地域全体で脱炭素化の取組みが進むよう市民や事業者働きかけます。

目指す姿にどれだけ近づいたかをはかるまちづくり指標

目標の達成度を測る指標	現状値 (2022)	目標値 (2027)
一人一日当たりのごみの排出量	785g	744g
不法投棄の回収量	9,560kg	8,600kg
市の事務事業から排出される温室効果ガスの量	2,780t-CO ₂	2,463t-CO ₂

[関連する個別計画等]

- ◇地域計画(各小学校区)
- ◇高浜市地球温暖化対策実行計画 ◇高浜市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画
- ◇衣浦東部ごみ処理広域化計画

一人ひとりにできること

- 市や町内会、まち協の清掃活動に参加してみよう。
- プロギング（ジョギングしながらごみ拾いをするフィットネス）をしよう。
- ごみはしっかり分別しよう。
- ごはんを残さず食べよう。
- 家庭で種をまこう、花を植えよう。

みんなでできること

「みんなでできること」は各まちづくり協議会で作成している地域計画の一部を抜粋して掲載しています。掲載しきれない項目もありますので、詳しくは各まちづくり協議会の地域計画をご参照ください。

- 美化活動として道路のごみ拾いや、公園の草取り等の活動を行う。
- 堤防の環境維持管理のため、草刈り等を行う。
- 関係団体とタイアップして資源回収を行い地域の交流、世代間の交流を図ります。
- 野鳥観察で自然と共生を学ぼう。
- 高浜の花『菊』を育てきれいな花を咲かせよう。
- 稗田川沿岸などを、四季折々の花や緑で彩る活動を行う。

など



▲稗田川の清掃活動

